

大曲皮膚科ニュース

2006年7月10日号

かゆみどめの飲み薬のQ&A

かゆみ止めの飲み薬は、飲み薬が主な治療薬であるじんましんはもちろんのこと、アトピー性皮膚炎など、付け薬が治療の中心であるヒフの病気にも、よく効きます。そこで今回は、かゆみ止めを処方した患者さんからよく訊かれることをまとめてみました。

質問① 眠くならないかゆみ止めはありますか？

古いタイプのかゆみ止め（抗アレルギー薬）の飲み薬は、ヒフの神経がかゆみ刺激によって興奮するのを抑えますが、脳も興奮を抑えられるので眠たくなることが多かったのです。

1990年代以降に発売されたかゆみ止めは、脳に移行しないで、ヒフのみで働くために、眠さの少ない薬が多くなりました。添付文書に、「飲むと眠気を催すことがあるので、運転等危険を伴う機械の操作はしないように患者さんに十分注意すること」と書かれていないのはクラリチン®とアレグラ®だけですので、かゆみ止めで眠くなりやすい方にはこれらが特にお勧めで、その他アレジオン®、エバステル®も眠さが少ないので、推奨できます。

これらの薬でも少数の方は眠くなりますが、患者さんそれぞれに眠さの少ない薬が見つかることが多いですので、医師に薬を変更してもらい、自分に合うものを探してもらいましょう。

質問② 市販のくすりと一緒に飲んでも大丈夫ですか？

市販のくすりの中には、かゆみ止めの薬はもちろんのこと、風邪薬、咳止め、乗り物酔いや吐き気止めの薬にも、抗アレルギー薬が含まれていることがあります。これらの薬と一緒に飲むと、眠気などの副作用が強くなるので、市販の薬を飲んでいる方は、必ず医師や薬剤師に伝えて下さい。

質問③ 長く飲んでも大丈夫ですか？

薬理的に抗アレルギー薬は、作用も単純で、眠い以外には副作用はまれですので、殆どご心配要らないことが多いです。しかし、長期間飲む場合に、まれに肝障害や腎障害があり得ますので、肝臓や腎臓が悪い方・悪くなったことがある方は医師に伝えて下さい。また、以下の症状があれば早めに受診して下さい。肝障害→体がだるい、熱が出るなどの症状が1週間ぐらい続く。腎障害→尿の量が減る、手足がむくむ、おしっこが赤茶色になる、食欲が減る、下痢や腹痛が起こる。

質問④ アルコールを飲んだ後で、薬を飲んでも良いですか？

眠くなることが多い薬は、飲酒するとアルコールとの相乗効果で、より眠気、倦怠感、意識低下が強くなる傾向があります。添付文書に「アルコールと併用注意」と記載されていないものを医師に選んでもらってください。

質問⑤ 使用期限や保管について。

1. 錠剤は、未開封・常温保存で2-3年間は品質に問題ないので、手元に残っている薬と同じ薬を医師が処方する時には、残薬があることをお伝え下さい。
2. シロップは、糖分が入っているために雑菌が発生しやすく、長期保存することができません。使用後は冷蔵庫で保管して、1週間から10日経過したものは捨てるようにしましょう。飲ませる時には、一回分の量を別の容器に移してから飲ませます。飲ませるために使ったスポイトやスプーンなどを薬の容器に戻し入れたりすると、そこから雑菌が入って品質が低下するおそれがあるのでやめましょう。

☆水なしで飲めるかゆみどめ クラリチンレディタブ錠・エバステルOD錠☆

口腔内崩壊錠とは、最近開発されたくすりの形で、口に含むだけでラムネ菓子のようにくすりも溶け、水がなくてもスムーズにくすりの成分が体の中に入っていき、かゆみ止めの飲み薬においても、表題の2剤が最近発売されましたので、ご紹介します。

錠剤やカプセルでは、飲むときに水が必要になります。また、水が用意されていても、高齢の方など、飲み込む力が弱い人では、のどにつかえるために、大きな負担がかかっていましたが、すぐ液状になる薬の登場で、規則正しく簡単に飲めるようになりました。

★忙しい方に最適★

水なしで飲めるくすりは、実際は、日中の外出時間の比較的長い、学生や、働いている患者さんで、処方希望が高い傾向があります。アレルギーの病気で飲み薬を飲んでいる方に、くすりを飲み忘れる頻度について聞いたアンケートがありますので、ご紹介します。1割の方が「よく飲み忘れる」、4割の方が「たまに飲み忘れる」、合わせて半数の方がくすりを飲み忘れることがあるとお答えになりました。



家を出てから飲み忘れに気づいて、水なしの状況でも、クラリチン®レディタブや、エバステル®OD錠を携帯していれば、飲み忘れることが少なくなります。当院でも処方できますので、お気軽に御相談下さい。

大曲皮フ科 住所：〒061-1272 北広島市大曲末広1丁目2-1（セリオ1F） 電話：011-376-2000 記：院長 梅津 修